3　総合評価に関する事項

⑴　評価項目　本工事の総合評価は、次のアの技術提案を受け付け、アからウと価格を総合的に評価して落札者を決定するものとする。

ア　企業による技術提案

【技術提案①】

内装工事等、同様な工程が繰り返される工種において、均一な仕上がりと品質を確保するため、品質管理上、どのような提案ができるか。

（着目点）

本施設は、同様な部屋の形状および仕上げが多数あることから、品質や仕上げに差異を生じさせることなく、均一で均整のとれた仕上げとすることが重要である。このことから、品質確保、作業性向上及び不具合回避のための具体的な対策や管理方法について提案を求めるものである。なお、住宅のモデルハウスは別途工事にて実施するものとする。

具体的な着目点としては、①施工計画に関すること、②技術者の配置・活用計画に関すること、③検査に関すること、④材料加工の均一化に関すること、⑤材料管理に関すること、の各項目に着目した提案を求めるものである。

【技術提案②】

本工事の施工にあたり、安全対策への取り組みについてどのような提案ができるか。

（着目点）

本工事は、狭隘な敷地の中での施工であり、同時期に多くの工事（住宅62棟その付帯設備工事および土木工事）が行われることから、「建設事故防止」及び「不測の事態による工事遅延等の予防の観点から、安全対策」について、配慮が必要であると考え、これらの観点からの提案を求めるものである。

具体的な着目点としては、①現場管理者、技能者、作業員への安全教育に関すること、②重機等の接触及び転倒事故防止対策に関すること、③交通事故防止対策に関すること、④安全体制の検査に関すること、⑤事故発生時の対処に関すること、に着目し、項目毎に提案を求めるものである。

イ　工事全般の施工計画（当該工事における施工上配慮すべき事項等の技術的所見）

ウ　施工体制

⑵　落札者の決定方法

ア　入札参加者は、「価格」、「企業による技術提案」、「工事全般の施工計画（当該工事における施工上配慮すべき事項等の技術的所見）」及び「施工体制」をもって入札に参加し、次の各要件に該当する者のうち、⑶によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㋑　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（「基準評価値」）を下回らないこと。

イ　上記において、評価値の最も高い者が２者以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決定する。

⑶　総合評価の方法

ア　標準点　要求要件を満たしている者に標準点を100点与える。

イ　加算点　算出方法は、予定価格の制限の範囲内の入札参加者のうち、技術資料の内容に応じ、⑴ア、イの評価項目ごとに評価を行った結果、得られた「評価点数の合計値」を加算点として付与する。

なお、技術提案加算点の最高点数は40点とする。

ウ　施工体制評価点　「施工体制評価点」は⑴ウの項目について最高30点の評価点を与える。

ただし、事前調査により、施工体制が十分に確保されない場合又は契約の内容に適合した履行がなされないおそれがある場合若しくは品質確保のための施工体制及びその他の施工体制が著しく確保されないおそれがある場合、減点を行う。

また、施工体制評価点の低いものに対しては、企業による技術提案に係る評価点数に相当する加算点を減ずる場合がある。

エ　価格と価格以外の要素がもたらす総合評価は、入札参加者の「標準点」とイによって得られる「加算点」及びウによって得られる「施工体制評価点」の合計を、当該入札者の入札価格で除して得た評価値をもって行う。

オ　⑴アの評価項目（企業による技術提案）を行わない者にあっては、⑴イの評価項目の評価内容に応じた加算点を算出し与える。

⑷　⑴の評価項目の詳細は入札説明書による。

⑸　その他受注者の責により入札時の⑴の評価内容が実施されていないと判断された場合は、ペナルティーとして、工事成績評定を減ずることとし、１工事最大10点減ずる。

4　入札手続等

⑴　担当部局　〒730―0012 広島県広島市中区上八丁堀６―30　中国四国防衛局総務部契約課　電話082―223―7233　ＦＡＸ082―222―3027

⑵　入札説明書の交付期間、交付場所等

ア　交付期間　平成24年12月14日から平成25年２月21日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条第１項に規定する行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という。）を除く。）の毎日、午前８時から午後10時まで。ただし、金曜日は午後６時まで。

イ　交付場所　防衛施設建設工事電子入札システムセンターより提供する。
http://www.mod-eboc.go.jp

ウ　交付の方法　すべて、電子データで交付を行う。
文書類：ＰＤＦ（Acrobat８形式）
図面類：ＰＤＦ（Acrobat８形式）
数量表等：excel（2003形式）
申請書類：word（2003形式）又は一太郎（2008形式）

なお、標記以外の形式による提供は一切行わない。

エ　使用条件　ダウンロードした資料の取り扱いに関する利用規則に同意すること。

オ　その他　通信環境の不具合等のため希望する者は、印刷物の貸与を依頼することができる。なお、その場合は事前に⑴へ連絡を行うこととし、貸与した入札説明書等は実費負担により返却するものとする。

⑶　申請書及び技術資料の提出期間、提出場所及び提出方法

ア　提出期間　平成24年12月14日から平成25年１月10日まで（行政機関の休日を除く。）の毎日、午前８時から午後10時まで。（正午から午後１時までの間を除く。）金曜日は午後６時まで。最終日は正午までとする。

ただし、紙入札方式による場合は、午前９時から午後５時まで（正午から午後１時までの間を除く。）。最終日は正午まで。

イ　提出場所　紙入札方式による場合は、上記⑴に同じ。

ウ　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、資料が３ＭＢを超える場合の提出方法等については、入札説明書による。

紙入札方式による場合は、持参又は郵送（書留郵便に限る。）（以下「郵送等」という。）すること。

⑷　入札書の提出期間、提出場所及び提出方法

ア　提出期間　電子入札システムによる入札の場合は、平成25年２月18日から同年２月20日まで（行政機関の休日を除く。）の毎日、午前８時から午後10時まで。ただし、金曜日は午後６時まで。最終日は正午まで。

紙入札方式による場合は、平成25年２月20日午前９時から正午まで。

イ　提出場所　紙入札方式による場合は、上記⑴に同じ。

ウ　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、持参すること。なお、郵送等によるものは認めない。

⑸　開札の日時及び場所

ア　開札日時　平成25年２月22日午前11時30分

イ　開札場所　中国四国防衛局５階会議室

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行広島支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁　中国四国防衛局）又は銀行等の保証（取扱官庁　中国四国防衛局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行った場合は、入札保証金を免除する。